北海道

その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

資料２－１

北海道在宅医療推進支援センター事業の取組

令和3年（2021年）1月22日（金）
北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課

北海道在宅医療推進支援センター

事業のご案内

実施主体　北海道医師会・一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）によるコンソーシアム（北海道からの委託）

北海道在宅医療推進支援センター事業では、北海道内における**在宅医療の推進**を目的とした各種取組を実施します

地域における在宅医療の推進について、ご相談・お問い合わせください

医療アドバイザーを派遣します

保健所、多職種連携協議会、市町村等の**求めに応じて地域に「医療アドバイザー」を派遣**し、在宅医療の推進に向けた**専門的な助言・アドバイス・フォローアップ**を行います。

医療アドバイザー

北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの
専門的知見を有する医師

在宅医療の推進に向けた各種研修会等を実施します

在宅医療推進に係る医師等向け研修	在宅医療をスタートしたいと考える医師を対象とした研修
在宅医療に係る同行研修	在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療の現場を体験
人生会議（ACP）普及に向けた医療従事者向け研修	医療従事者を対象とした研修会
地域住民に対する人生会議（ACP）の普及・啓発	地域住民の在宅医療への理解、人生会議の普及・啓発を目的とした各種イベントを実施
多職種連携協議会構成員を対象とした研修	多職種連携会議構成員を対象に、在宅医療に関する取組活性化を目的とした研修会を開催

基礎的な情報を整理し、公表します

- 北海道内、全国における**在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理**します。
- 国保データベースなど**既存のデータを整理・分析**し、地域ごとの課題を洗い出します。
- **医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリング**を通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

コーディネーターによる地域ごとの課題分析から、各種研修を企画します

- **コーディネーター（医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 医療ソーシャルワーカー 田上 幸輔 氏）を配置**、医療アドバイザーとともに地域に赴き、**助言・アドバイス・フォローアップ等を行います。**
- 先進的な取組の把握、医療機関や保健所等へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域の課題を把握ます。

北海道在宅医療推進支援センターの事業に関する｜お問い合わせ｜

事務局　一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）内　〒060-0004　札幌市中央区北4条西6丁目　毎日札幌会館3階
TEL：011-222-3669　メール：zaitaku@hit-north.or.jp　担当：西口、寺下

北海道在宅医療推進支援センター事業の取組（予定含）（研修関係）

○地域包括ケアシステム構築に向けた多職種合同研修

1　開催時期/開催方法：１0月3日（土）　13：00～16：30/札幌で45名及びWEBによる後日試聴
2　内容　○在宅医療に係る入退院支援ルールの必要性・課題について①
　講師：（医）北海道家庭医療学センター理事長　草場鉄周　氏
○在宅医療に係る入退院支援ルールの必要性・課題について②
　講師：（一）北海道医療ソーシャルワーカー協会　名誉会長
　北見市医療・介護連携支援センター　センター長　関　建久　氏
○各保健所の取組　①帯広保健所　②千歳保健所

○在宅医療に関する医師等向け研修会（制度・運営のポイント等）

1　開催日時/開催方法：１2月12日（土）13：00～16：00/WEB（当日43名　後日視聴89名～）
2　内容
○講義１「在宅医療の基礎知識」　講師：（医）北海道家庭医療学センター理事長　草場鉄周　氏
○講義２「在宅医療の実際」～都市部での取組～　講師：医療法人財団老蘇会静明館診療所理事　大友　宣　氏
○講義３「在宅医療の実際」～地方部での取組～　講師：更別村国民健康保健診療所　所長　山田　康介氏
○パネルディスカッション

○「人生会議」住民向け普及セミナー

1　開催時期（予定）/開催方法：1月～　13：00～16：00/来場
2　開催地（予定）：中空知圏域（砂川市）【1月16日（土）実施済】、日高圏域（浦河町）【1月30日（土）】
　上川北部圏域（名寄市）【2月6日（土）】、北渡島桧山圏域（八雲町）【11月予定を2月延期】、
　根室圏域（中標津町）【12月予定を2月に延期】
3　定員：各50名
4　内容（予定のため変更となる可能性有り）　講師は各地域によって設定
○講義「人生会議」って何だろう？～あなた自身が望む人生を送るために～
○自分自身の「人生会議」を考える。

北海道在宅医療推進支援センター事業の取組（予定含）（研修関係・ヒアリング）

○「人生会議」医療従事者等向け研修

1　開催日時/開催方法（予定）
　2月27日（土）13：30～16：00/WEB(ウエビナー)
2　内容（内容は予定のため変更となる可能性有り）
　○講演　「人生会議（ACP）」推進に向けた急性期医療現場の取組と課題
　　講師：　JA北海道厚生連倶知安厚生病院　主任医長　木佐　健悟　氏
　○事例紹介１「患者の意思決定を多職種チームで支援する。～MSWの立場から～」
　　講師：新さっぽろ脳神経外科病院　上田　学　氏
　○事例紹介２「患者の意思決定を多職種チームで支援する。～訪問看護の立場から～」
　　講師：訪問看護ステーションフレンズ所長　保坂　明美　氏
　○パネルディスカッション

○道内医療機関へのアンケート調査

在宅医療の実施状況について、道内の病院・診療所へアンケート調査を実施

○課題分析のための地域ヒアリング

1　八雲保健所・1医療機関（八雲町）（二次医療圏・地域単位：北渡島檜山）
2　倶知安保健所・2医療機関（余市町1、仁木町1）
3　静内保健所・浦河保健所・1医療機関（新ひだか町）
4　留萌保健所・1医療機関（羽幌町1）

○道外先進地域事例調査

奈義ファミリークリニック（岡山県）